

事故危険区間：国道33号 高知県吾川郡いの町枝川 あがわぐん えだがわ

現状

- 周辺には中学校、高校があり通学生も多く、政令指定通学路に指定されているが、枝川地域唯一の歩道未整備区間
- 自動車交通量が多く、自転車・歩行者と自動車が輻輳する危険な状態
- 利用者・住民アンケートで高齢者からも危険箇所として指摘
- 通学生、自転車・歩行者等の安全な通行空間確保が重要



平面図

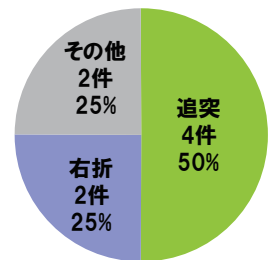


【道路現況】

○死傷事故率	163.8件/億台km
○事故件数	12件/4年
○自動車交通量	25,093台/日
○自転車交通量	553台/12h
○歩行者交通量	112人/12h

※) 事故率・事故件数：H17-20データ
 ※) 交通量：H17センサス
 ※) 歩行者自転車交通量：H22.7データ

【事故類型】



※) グラフの事故件数は、図中の区間で集計したもの

- 利用者からや地域住民から、ヒヤリハットの指摘が多い
- 高齢者の危険実感もある

